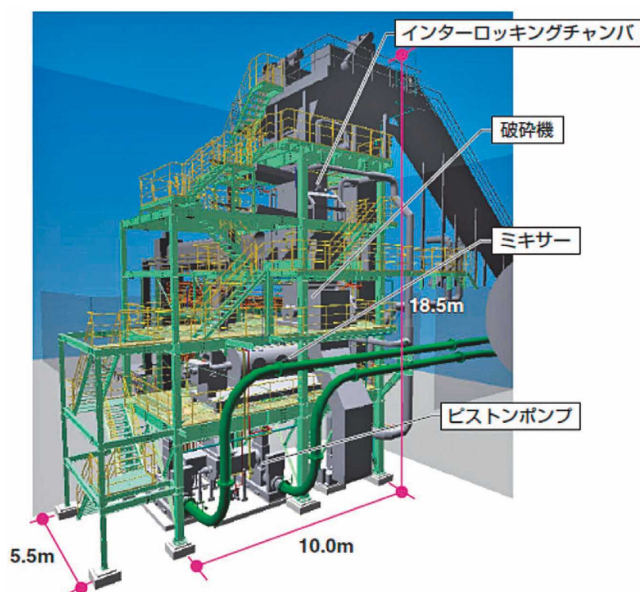


鍊し、性状を安定化させます。ミキサーは、油圧駆動の低速回転式一軸パドルミキサーを改良したものを採用し、油圧トルク、ミキサー内部重量、温度、圧力等を連続的に監視し、処理物のモニタリングを行いながら、1時間程度混練します。その際、当社独自の安定化指標を用いて制御し、連続的にドラム缶とその他の材料を混練し、処理物を安定化します。その後、処理物は、ピストンポンプより搬送配管を通じて焼却炉へ圧送されます。ピストンポンプは、油圧駆動のコンクリートポンプを改良したもので、圧送時の油圧、搬送配管の内部圧力などを連続監視しながら動作します。

本システムにより人力を介さず連続的、かつ、安全にドラム缶を焼却炉へ圧送することが可能となりました。また、処理物と同時に焼却されるドラム缶片は、おおよそ150 mm[□]以下の未燃分として焼却灰と共に排出され、最終的には再資源化されます。

3. 主仕様

- (1) 処理能力 ドラム缶 10～20本/時間
バラ物 1t/時間
※処理能力は焼却炉の能力による
- (2) 設置必要面積 約55 m² (主要設備)
- (3) 主要設備
 - ・ 破碎機
形 式：二軸せん断型破碎機 (油圧駆動)
 - ・ ミキサー
形 式：一軸パドル型混練機 (油圧駆動)
容 量：10 m³ (有効6 m³)
 - ・ ピストンポンプ (2基)
形 式：ピストンポンプ (油圧駆動)
吐出量：10 m³/時間 (1基当たり)
 - ・ 窒素発生装置 (2基)
形 式：常圧再生・2塔切り替え
N₂ 純度：99%以上
流 量：115 Nm³/h × 0.5 MPa (1基当たり)



4. おわりに

紹介したドラム缶破碎システムは、国内3か所の納入実績を有し、安定稼動を継続しています。今後もお客様の要望に応じた設備計画を行いながら、更なる受注を目指してまいります。また、これからも独自技術を活用した製品により、一般廃棄物を含めた廃棄物処理の分野で貢献していきたいと思っています。